

## 〈東アジア柔道選手権大会〉 岩尾選手が男子100kg 超級で優勝

柔道の第 8 回東アジア選手権大会が 6 月 20 日から 2 日間にわたり愛知県武道館（名古屋市）で行われ、京葉ガス柔道部の岩尾敬太選手が日本代表として出場し、初日の個人戦男子 100kg 超級で優勝しました。



金メダルを獲得した岩尾選手＝6 月 20 日、愛知県武道館

同大会には韓国やモンゴルなど 9 つの国と地域が参加し、初日に男女各 7 階級の個人戦が行われ、男子 100kg 超級は 4 選手による総当たりで争われました。

同級の第 1 試合に登場した岩尾選手はリ・ポーエン選手（チャイニーズタイペイ）と対戦し、序盤に「有効」を奪われましたがすぐに「有効」を奪い返して追いつくと、開始 2 分 5 秒、得意の払い腰で一本勝ちを収めました。

近藤弘孝選手（東海大学 3 年）との 2 試合目は、中盤に払い腰で「技あり」を奪い、そのまま逃げ切って 2 連勝とすると、韓国人選手との 3 試合目が不戦勝となり、全勝で優勝となりました。